

2020年8月5日
株式会社 クボタ

<TV-CM 最新作オンエア開始>

“私たちの生活は、いつも誰かに支えられている。”

以前とは違う日常の中で長澤まさみさんが
“食”と“水”を支える人々への感謝の思いを込める。

『壁がある。だから、行く。支えられている 食／支えられている 水』篇

2020年8月8日(土)からオンエア開始

株式会社 クボタ(本社:大阪市浪速区、代表取締役社長 北尾 裕一)は、長澤まさみさんを起用した TV-CM の最新作『壁がある。だから、行く。支えられている 食』篇、『壁がある。だから、行く。支えられている 水』篇(各 30 秒)を、2020年8月8日(土)から全国でオンエア開始いたします。



『壁がある。だから、行く。支えられている 食』篇より



『壁がある。だから、行く。支えられている 水』篇より

■新 TV-CM『壁がある。だから、行く。支えられている 食／支えられている 水』篇について

新型コロナウイルスや豪雨災害など、これまで当たり前で過ごしていた生活をありがたく思い、そして私たちの生活が「多くの誰かに支えられている」ことに気付く機会が増えつつあります。今回は、一人の生活者を演じる長澤さんが、生きていく上で欠かせない「食」と「水」を支える方々への“感謝への気付き”をテーマにした2タイプのCMを制作しました。

『壁がある。だから、行く。支えられている 食』篇では、長澤さんがウオーキングの途中、手作りのおにぎりをおいしそうに頬張るシーンで始まります。「自分にやれること、一つ一つやるしかない。」自分にできることをやってみることで毎日が少しずつ豊かになること、そして、その毎日を生きるために必要な“食を支える”農家の皆さんに思いをはせる長澤さんが描かれます。

『壁がある。だから、行く。支えられている 水』篇では、床のブラッシングや、植物への水やりが一段落した長澤さんが、蛇口からグラスに水を入れて、ゆっくりと街を眺めながら喉を潤します。安心して飲める“水を支える人”がいることに思いを巡らせ、「今まであったささやかな幸せや当然のようにそこにあった生活は自分一人じゃできないって、気付かされた日々だった。」というナレーションが重なります。

2020年、クボタは創業130周年を迎えました。創業間もない明治期にはコレラなどの伝染病対策として近代水道の整備に欠かせない水道用鉄管の国産化に成功、また食糧難に苦しむ戦後には、農業機械により食料の増産と省力化に貢献するなど、創業より時代ごとの社会課題の解決に取り組んでまいりました。今回のTVCMでは、私たちの毎日の暮らしに欠かせない「食」と「水」を支え続ける方々への感謝の思いを抱きながら、これからもクボタは「クボタにやれる、やり方で」人々の営みに貢献していきたいというメッセージを伝えます。

■CM概要

- タイトル : クボタ 新 TV-CM 『壁がある。だから、行く。支えられている 食』篇
『壁がある。だから、行く。支えられている 水』篇(各30秒)
- 出演 : 長澤 まさみ
- CM 楽曲 : 『Neverland』(歌:阿部 芙蓉美 作詞/作曲:阿部 芙蓉美)
- 放映開始日: 2020年8月8日(土)
- 放映地域 : 全国

■株式会社 クボタ

1890(明治23)年の創業以来、「人々の豊かな暮らしを支えていく。」という思いから事業を展開してきたクボタは、2020年に創業130周年を迎えました。明治にはまん延するコレラなどの伝染病から人々を守るため、近代水道の整備に必要な水道用鉄管の国産化に初めて成功。また農業機械による食料増産と省力化、環境施設による人類と環境の調和など、暮らしと社会に貢献するさまざまな製品を提供してきました。現在では「食料・水・環境分野の課題解決への貢献」を使命として、世界120以上の国や地域で事業を展開。クボタは「For Earth, For Life」のブランドステートメントの下、優れた製品・技術・サービスを通じて食料・水・環境分野の課題解決に挑戦し、「SDGs」の実現と、地球と人のさらなる未来を支え続けてまいります。

- 【代表取締役社長】北尾 裕一
- 【売上高】 19,200億円(2019年12月期・連結)
- 【従業員数】 41,027名 (2019年12月31日現在・連結)
- 【本社所在地】 大阪市浪速区敷津東一丁目2番47号